

テント泊釣行

2015.6/13 (土) ~14 (日) Aさんと

一昨年初めてテント泊釣行を経験した（去年は日帰り）思い出の沢へ行ってきました。踏み後を2時間歩き、渡渉を1時間すると前回のテント場に着きます。

大きな滝はロープで高巻します



この滝壺では毎年大型が釣れます



ノビネチドリが咲いていました



一昨年と同じテント場



テントを設営して軽身で夜のつまみ用のイワナを釣りに行きます。大型の刺身用が2匹と塩焼き用4匹が目標です。

テント場風景



初日は夜食べる分しか釣りません



大型は刺身で



たき火で塩焼き



先行者がいたので（イワナ釣りは先行者がいると基本的には釣れない）チョット時間がかかりましたが「腕」でカバーして2人で8匹ほど釣りました。テント場に早めに戻り早速冷やしておいた缶ビールで乾杯。ここは流木が豊富でたき火用の薪には苦勞しない。沢の音しかしない、熊の巣のような場所だが新緑も綺麗で快適な所だ。暗くなる前の19:00過ぎには爆睡。

新緑の溪谷



ここで尺物を釣りました



翌日は狙いをつけた沢へ向かう。天気予報に反して雨が降ってきた。雨具を持参しなかったので困ったと思ったがそのうちに止んだ。沢の合流点で今季2匹目の「尺イワナ」を釣る。以降も塩焼きサイズが2人とも釣れる。

2日目の釣果、下が尺物



10:00 に納竿してテント場に戻る。保冷剤が無いので(2日目だし)はらわたを抜いて塩を塗って、雪を保冷剤代わりに。テントの撤収等で12:40に駐車場に向けて渡渉開始。踏み後の始点で靴に履き替えて歩くが、イワナの重さと沢靴等が濡れて重くなっている。私のこの種テント泊釣行を来年も出来るか?年は取りたくない

ものだな、そんな事を感じながら歩く。道端にはウドが沢山あるが大きくなっている。藨・根曲り竹は採りごろだが無視して歩く、3時間10分かかって駐車場着。尺もの含めてイワナの良型も釣れたし、素晴らしい2日間であった。相棒には何かとお世話様になりました。来年も体力的にどうなるか?ですが今回よりさらに上流まで釣り上がりたいと思います。今日は膝・腰が鈍痛です。

赤沼健治